

発行所 福井県大野郡 和泉村

(昭和42年4月1日現在)

村の人口 3,698人 (出生3人, 死亡4人, 転入57人, 転出41人, 総人口増減)

村の面積 332.26平方km

今月の目標

- 春の防犯運動に協力いたしましょう
一、夜のひとり歩きなどはつつしみましょう
一、外出の際は戸締りを厳重にしましょう
一、暴力絶滅には協力しましょう

一般会計 一億二千九百万円

昭和四十二年当初予算概況

昭和四十二年三月第四十四回定例議会において議決を経た昭和四十二年和泉村一般会計当初予算の要領は、次のとおりであります。

昭和四十二年五月一日

和泉村長 杉本 又助

昭和四十二年における村の財政状況をお知らせして、村民の皆様のご理解をいただくため、今回は一般会計当初予算について説明します。

本年度の予算は例年と異り肉付予算を本旨とする年間予算を編成しました。これを具体的に説明しますと、人件費、物件費、公債費等の義務的経費は年間所要額の全部を計上し、建設事業についても財源の見込める範囲において計上しました。その内容は辺地対策事業の継続分、各部落内道路整備事業、義務教育施設整備事業、災害復旧事業の認識見込みのもの全額を計上、その他については緊急を要するものを除き計上を見送り、今後の補正予算において検討することになりました。

二九、〇〇〇千円となり、前年度当初予算を三、四八七千円上回る大きな予算規模となります。

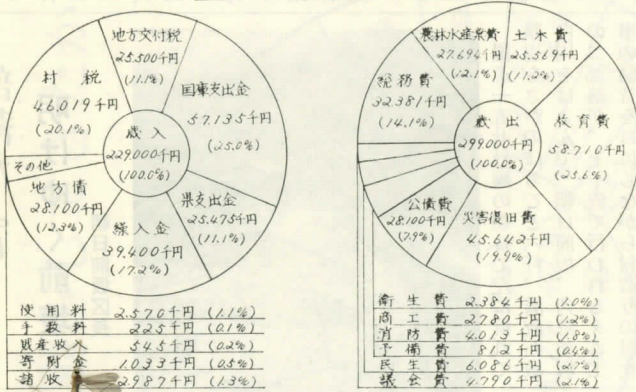
このような大きな予算規模となつたのは、人事院勧告による職員給与改訂、朝日小学校校舎および屋内体操場新築費四二五五五千円、林業振興事業費(林道)二一、七五〇千円、道路橋梁整備事業費二、〇〇〇千円、災害復旧事業費四、六四二千円等が大きな要因となつたものといえます。

この歳入予算に見合う歳入財源はどのようにして確保されるか、主要なものについて説明します。最近の村内情勢から増収を見込み四六、〇一九千円を計上しました。

歳入歳出表

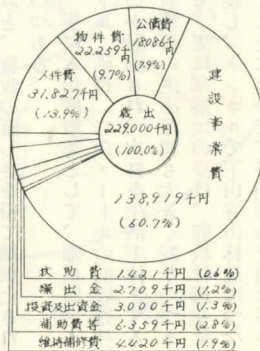
Table with 4 columns: 歳入 (Revenue), 歳出 (Expenditure), 款別 (Category), 金額 (Amount). Total revenue is 22,900,000 and total expenditure is 22,900,000.

歳入歳出予算比較図



歳出予算性質別分析表

Table showing breakdown of expenditure by nature: Personnel (13.9%), Property (9.7%), Maintenance (1.9%), Assistance (0.6%), Subsidies (2.8%), Investment (1.3%), Output (1.2%), Public Debt (2.9%), Construction (60.7%).



二、地方交付税 これは中央依存財源の中もとても大切なもので、予算計上額は、村税の増収と国の予算の伸率を勘

案し、普通交付税二五、五〇〇千円を計上することにしました。三、国、県支出金 公共事業および補助事業のそれぞれの歳出に伴い算出し

所、林道開発事業等に対するもので四、村債 これは公共事業等の投資的

○ 今日することを明日にのばすな

和泉村再建万策審議会答申

④

(前承) おうれんは、薬用植物としてその用途も広く、最近特に漢方薬の普及と輸出の好況によって需要量は増加の一途を辿り、中国、東南アジア方面に大量に輸出され外貨を獲得している。しかし栽培についての問題は、左記の通り。

(イ) 収穫年限が二―五年かかるので短期育成技術の確立が必要なこと。
 (ロ) 種苗が不足するため、その対策を考慮すること。
 (ハ) 市場価格が不安定である。このため出荷調整を図ること。

(ニ) 栽培適地(海拔一〇〇〇米以上)が少いこと。
 なお一〇年間の価格推移は、次のとおりです。

年度	最低	最高
三一	二、四九七三、九九七	六六六一、〇六六
三二	三、九九七五、二五〇	一、〇六六一、四〇〇
三三	二、四九七三、三〇〇	六六六一、八八〇
三四	二、七九七四、〇九八	七四六一、〇九三
三五	四、二九七一、七〇〇	一、四六一、五二〇
三六	四、五〇〇一、三七七	一、二〇〇一、四三四
三七	五、三〇〇一、二〇〇	一、四一五一、九二〇
三八	六、九九六一、二八五	一、八六六一、四七六
三九	七、二〇〇一、四九八	一、九二〇一、五三三

四〇 一〇、五〇〇一、二、三〇〇
 二、八〇〇一、三、二八〇

単位価格 上欄買当、下欄一kg当(円)
 ◇西谷村農協長の算定

海抜一、〇〇〇米以上の土地にて、自然栽培の場合、好適地、不適地によって相当の差がある。

苗畑	四年完成	一〇〇坪当り
地 拵		五人
種 拵		〇・五人
除 草		八人
合計		一三・五人
植付 反当		一〇人
地 拵		二〇人
苗取植付		二四人
除 草	(年六人)	二〇人
計	(年四人)	七四人

―村議の顔―

加藤 良雄

所感 ダム建設と共に、朝日を中心とした地域は昔の面影もなく、公共的なものとして学校、教育センター、プール、道路補装、火葬場、水道、消防車、防犯灯等が完備し、商、飲食店、娯楽施設、事務所等が街の形で出現した。これが何時まで続くかと思うと一抹の不安を感じる。何故ならダム工事に伴う一時的、変則的な出現である。将来このような繁栄でなくても現状のアップした生活水準を保ちたいと思うのは誰しも望むところである。

さて、茲で想い出す言葉は「ダム建

〇 一事を怠る者は万事を怠る

設後の和泉村は明かるいものとなる」と前北知事を始め関係者は口を揃えていつていた。「明かるい村」とは一体何を指しているか、大きく分けてダム湖を前提とする観光和泉であり、ダム建設に伴う国道、県道の改良整備、対村補償、更には固定資産税の収入である。

茲において村は本年度当初、和泉村再建方策等を予算に具体化してスタートした。①交通の確保(越美線、道路改修、只越トンネル)、②農林業総合開発、③地下資源の開発、④観光開発である。

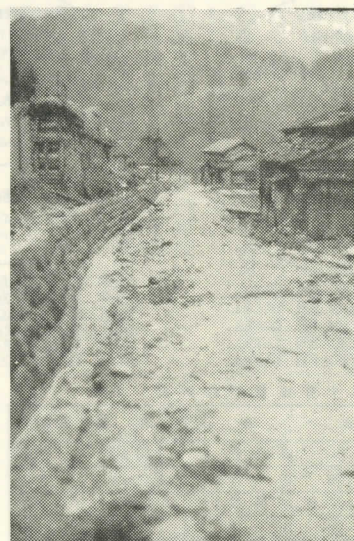
①は①④の開発の前提条件であり絶対的要素である。②③の開発成果如何によって「明かるい村」ともなり「暗い村」ともなる。これは住民に直結したものである。何を主とし、従とするかの点で論議するは至難の業であり、住民一人一人の生活基盤により異なると思う。即ち、和泉村再建の観点から①④の開発は何れも、人口が増加すれば消費経済行為に伴い不可分の関係となり、そこには因果関係、相関関係があるからである。

何れにしてもきびしい村造りに直面したのであるが、村は住民の現状の生活実態と動向をよく把握して、再建方策に示した内容の具体的諸問題をより深く掘り下げ、住民の職能別限度までPRして将来の生活設計樹立に便ならしめると共に、住民の皆さんの理解と協調なくしては明かるい村造りは実現し得ないと信ずる。和泉村百年の大計に乗り出した今日、誰がいったか、「目に見える政治は易く、目に見えない政治は難し」という言葉に実感を感ずる。

部落だより

明けゆく前坂

朝日前坂区長



国道一五七号線の朝日で左に折れて県道をさかのぼること六料、清流石徹白川をはさんで、朝日前坂、角野前坂の二部落が、上下流で行われるダム工事の騒音を耳にしながら村造りの息吹きに躍進を続けている。

待望の村道改修や、農道の新設工事が着々と進められている。幅員三・六メートル、延長二・三九メートルの角野前坂幹線村道、朝日前坂においては、県道より石徹白川にそって、農道を横断する幅員三メートル、延長一・四五メートルの農道新設工事がある。

祖先幾代から続いた肥料運搬、刈入れ作物の収穫等すべて人の肩と背によってなされていた重労働は、今や時代の文化の恵みと、施政の宜しきを得て機械化されつつある。

更に本年度事業として、幅員四メートル、延長二・二〇メートルの前坂谷林道が計画され、山林を生活主体とする当部落の生活様式も大きく変わりつつある。更に部落民の夢は、前坂林道を延長し、トンネルで下山谷山林道につながることによって、冬期間の交通は四キロメートル余り短縮されることを願っている。||右は工事中の角野前坂村道

(朝 日 前 坂 全 景)



人のうらな

(三月分)

- 【出生】
 角野前坂 佐々木弥千雄 孝雄長男
 朝 日 桑田 行恵 行雄長女
- 【婚姻】
 持穴 伊藤 範夫
 鳥根県邑智郡羽須美村 本田ユクエ

(二面に)

林業の振興に

「昭和四十二年度補助金交付要綱」きまる

本村の林業振興のため今年度は次のように補助金が村から交付されることになりましたので各項御諒知の上、大いに精励下さるよう御奨めします

一、補助金の対象となる事業は、造林地の下刈と、黄蓮の株植植栽であります。

二、今年この事業について補助金をうけようとする方は、五月十五日までに土地字、地番、地目、面積、着手見込年月日、完了見込年月日を記載した計画書を村長に提出して、予めその承認を得なければなりません。

三、この補助金をうけることのできるものは、和泉村の村民であることと事業地が和泉村の地域内であるものに限ります。

四、補助金は次のとおりですが、おの

イ、造林地下刈補助金

新植してから三か年以内の造林地地下刈であること、一カ所の面積が五アール以上のものであること、この条件で一アールにつき四十円の補助があります。

ロ、黄蓮株植補助金

新規に植付けるものに限り十アールにつき九千円の補助があります。この外詳しい事は役場の産業観光課へお問い合せ下さい。

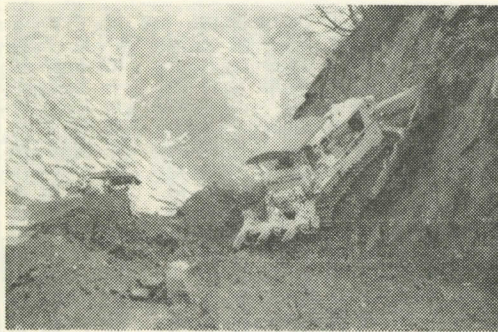
職場だより

道路改修工事 ①

和泉工務所長 田中和俊

奥越電源開発もいよく、今冬貯水の運びとなり、和泉村にとって忘れえぬ歴史の一頁をかざろうとしております。このように大きく躍進の夜明けと共に今年度は、工務所設立以来、未曾有の事業量約十四億に、所員一同和を以って事業遂行につとめております。

工事の概要につきましては、先ず第一にダム水没による付替国道のトンネル、橋梁を含めて約七億を十一月完成すべく鋭意努力しております。地質学者のメッカと称される程、予想外に岩



(下山付近の国道改修工事)

質が悪く、工法、型式等に困難性が種

々伴い難事業ではありますが、雄渾な姿の相まみえるも間近かと期待して頂きたい。

第二に西勝原から朝日に至る国道であります。道路整備新五カ年計画に基づき初年度として、西勝原、仏原、湯上、下山の各地係に於ける改修工事約二億を施工する予定であります。これは朝日迄の大改修の発端であり、近き将来の改修を約束されたものと解してよいでしょう。雪崩等の多い葛ヶ原谷戸口、湯上にはスノーセット、防雪柵を施工し、冬期間の交通許容も凶らんとするものであります。

第三に中竜鉱山に至る県道については、昨年度に引きつづき道路改修及び災害復旧工事を約五千万施工し、一歩一歩前進しているが、越美北線の延長及び村行政の立場より只越トネル、角野橋等、県道ルートの変更と相俟って、出来れば今年度中に調査測量の段階に入りたいと考えております。

村議会を傍聴して

朝日婦人学級

A 想像していた以上に厳粛で、重みを感じました。一方少し形式的だったように思いました。

B 活発な意見が出されたが、果していつもあんなに真摯な討議がなされるのでしょうか？ テレビ録音中の出演者の終らないよう願いたい

C 専門的でわかりにくい点もありましたが、委員会付託がされましたけれど、少数で決められるより全体討議にかけて皆んなの意見を交換し決めてもらった方がよいと思う。議員数が

少ないため。

D 物見遊山の気持で出掛け、予備知識も持たず勉強不足で場内に入ったところが申訳なく大変恥しく思ったが、帰途これからはもっといろいろなことを見たり聞いたりして少しでも自分を成長させようと考えついたことが大きな収穫でした。

E 皆さんの深い研究と真摯な討議によって和泉村の将来が約束されることですから、未来に悔いを残さないように村造りに活躍して下さいを望んで止みません。そして今流行している黒い霧問題は和泉村には絶対ないように特に希望します。

F 期間中に協議されたことでしょうか、簡易水道問題が私達主婦には一番身近なことです。今少し平常の使用に事欠かないようにお願いしたい。それに加えて用水問題も聞く所によると交渉中とか。以前のような十分な流水は望めないまでも絶対量の農業用水や洗濯又は秋の野菜洗い位には十分利用できるようぜひお願いしたいと望んでおります。

G 初めて村議会を傍聴してダム終了後の村造りについて、生まの声を聞くことができ、心強く頼母しく思いました。古くから女は家庭にあるものとされてきましたが、この際和泉村村来の死活問題ともいうべき村造りに女といえども良く研究し協力して住みよい和泉村にして行きたいと思いましたが、村の実態を知るためにも今後またたび傍聴させて頂きたいと思えます。

三月定例村議会を傍聴して感じた事婦人の立場から議会に対する希望など、数人の意見をまとめたものであります。

(二面よみ)

- 川合 新井 基
- 大野市田野 南 峯子
- 角野前坂 宮内 豊子
- 青森県三戸郡五戸町 関口 武治
- 下半原 林 紀美江
- 岐阜県関市鑄物師屋 青木 金造
- 朝日 牧野貴美子
- 朝日 大田 潤一

【死】

- 角野 田中 すま 八一才
- 朝日前坂 加藤 秀松 六四才
- 大谷 三島 ちく 八〇才
- 朝日 表 庄太郎 七八才
- 下半原 石神 市平 七一才
- 野尻 尾崎 きの 八一才

戦傷病者に対する物品

税等の減免について

住民課

戦傷病者に対する自動車税又は軽自動車税及び日本放送協会の放送受信料が減免になるよう通知がありました

(1) 免除の内容

自動車に係る物品税の免除については従来、物品税法施行規則政令第九号に基づき、下肢又は体幹が不自由であるため身体障害者手帳の交付を受けている者が対象とされていたが、同施行規則の一部が改正になり、戦傷病者手帳の交付を受けている者が免税物品購入資格者に加えられました。

(2) 受信料免除

日本放送協会の放送受信料も免除になりますから手続などくわしい事は住民課にてお聞き下さい。

信用は無形の財産

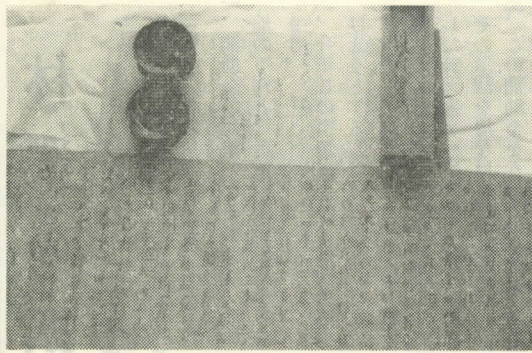
文化財を訪ねて

往時権威を誇る

素地師の菊花椀

素地屋(きじや)と云い、ロクロ師とも云い、五十一代(二六一前)平城天皇の皇子惟喬親王の子孫として全国の山谷を跋渉し、所有主の如何を問わず無断入山が許され自由に素地の生涯を行って来、而かも高貴の祖先を誇り、その地の住民等との交際も避け婚姻関係も結ばなかったものであり、且つ、独自の氏神を祭つて来た(後の世の者がこれを心よからず思い隠遁者の別名として「あれはキジヤだ」と言つた)ものである。

川合に在る平野治氏がその後裔と考えられ、同家には無断入山の許可状兼自家氏神に捧げる「のり」と考えられ(写真は菊花椀と許状)



る書状が今尚保存され、更に高丘親王の子孫を証する「開かずの箱」を開いて見ると菊花椀が納められ、内がわにばいに十六菊花弁の紋章が描かれている。

福大の杉本教授の調査によれば、全国まれに見る素地屋の考証物件として貴重なものとして同家に保管を要請したとの事、尚、今は改造されているが往時の住家の一部と見られる水屋が最近まで残されていて、構造学上裕に七八百年以前の仕口と見られる工法が用いられ、考古学的価値が認められていたが、当主治氏が住宅改造に際し撤去したのは時勢の波と言いつつも学界的価値論からすれば誠に惜しむべきこととも言われている。

更に附加えれば、川合部落の生いたちそのものが昔平氏(源氏、平氏の平氏)の落武者が隠棲して創始された村落であると推定出来る(これは単なる伝説ではなく大野郡誌「越前川合郷」の考証資料として角野前坂の氏神への寄進状が有力な資料となっていることから明らかである)

なお平野家には大野藩軍管所有と見られる立派な鎧、兜一揃も保存されているが附属文書が明らかでないため詳細を差控えることにする。

研究グループの育成

ここの教育センター活動

教育センターが作られてことしは二年目を迎えました。「センターって何をすることでいいですか」と、村民の皆様からよくお聞きしますが、そのことはを耳にして、わたし自身、励まされるような心細いような感じがします。

みのるほど頭の下る稲穂かな



季節の話題

うらかな小春日和に谷間の雪もとけ始める頃は熊も長い冬眠からさめる頃で、久々に散歩でもと巣をあとの残雪こかしの谷間に遊ぶ寝たらんうつつねの熊を追って、此の時と張切るハンター達でにぎわう山々、本村でも既に上大納で吉岡淳氏、谷口豊成氏等により三頭を初め谷口権一氏による親子熊、又下山でも三頭を射止めた名ハンター等山の話題でにぎわうさよう此の頃である。

全国的にも、へき地でのこうした独立した教育センターの設立は珍しいこととて、他に例を見ないだけに活動はすべて新しく創造して行く外ありませんその名の通りこの村での教育を振興させていく中心の機能を果さねばならぬことは言うまでもありません。

昨年は、主に当村小中学校の職員を対象に教科別の研修会を何回かやって

きました。子どもをもたれるご父兄の皆様にもわかっていただきたいこととして子どもの絵の見方の話し合いもやってきましたが、それぞれ大なり小なり効果があつたように考えています。

ことしは、昨年のような教員の研修の外、幸い小学校の仮校舎にも当てられておりますので、次のようなことを行なって児童、生徒への活用にも寄与したいと考えています。

- ① 読書研究サークルの育成
 - ② 理科研究グループの育成
 - ③ 器楽(オルガン)研究グループの育成
 - ④ 教育映画鑑賞会
- 教育の効果は、何といつても児童生徒の生活が活動的になり、何かに意欲的に行動させることによつて現われるものと信じます。変ぼうしていく和泉村の自然とともに、子ども達の生活にも年ごとに何か大きな改革がなされてよいと思います。

また、七、八月には
○ 嶺北のへき地教員研修会
○ 地学教室(県下全体対象)
が開かれることになっています。

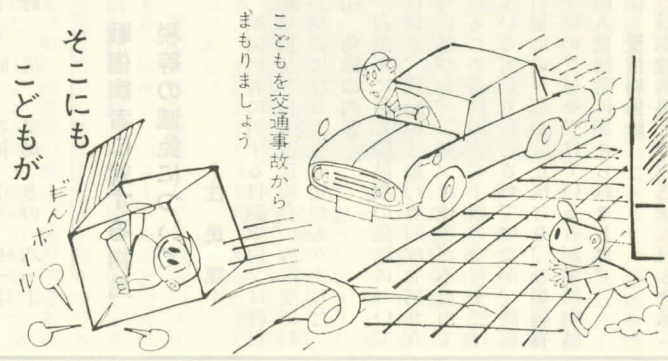
春の交通安全週間

派出所たより

今年も行楽のシーズンがやって来ました。警察ではこのため例年のように五月二十二日から五月三十一日まで全国交通安全週間が始まります。みなさんも、次のことをよく守つて交通事故を和泉村からしめ出しましょう。

- ① 無免許運転はやめましょう
- ② のんだら運転事故のもと
- ③ 運転する人にはのませない
- ④ 制限速度を守ろう

- ⑤ 運転前後の車の点検
- ⑥ 正しい歩行は先ず大人から
- ⑦ 注意一秒事故一生



あとがき

「冬来りなば春遠からず」と桜の咲く頃を千秋の想いで待っていたその陽春がいま、目の前にやってきました。すべてが活発に活動を開始しており、「いずみ」の内容もいよゝ春らしく生きる喜びをうたっています。

次号から更に活気を増すため「村民の声」の欄を設定したいと思います、どしどし有益なご意見をお寄せ下さるようお願いしております。

因みに、ご投稿多数の場合は、編集の方で選定し、掲載順序を決定することをあらかじめご了承ください。